

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	小規模企業融資制度事業										事業コード	070102310107			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち						政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援								施策コード	821				
事業担当	所属	250500 産業部産業課						所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計		決算附属資料	171	頁
計画期間	開始年度	平成19年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	－				R7現在の状況	他事業を統合		
根拠法令等	福知山市小規模企業融資制度取扱要領、福知山市設備強化利子補給金交付要領														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 高齢化に伴う人手不足や物価高騰の影響を受けて、小規模事業者の経営が悪化している。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 小規模事業者の経営安定に向けた支援が必要である。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 日々の経営安定を図るために必要とする事業資金を金融機関から借り受ける小規模事業者を支援することで産業の活性化を図り、地域経済の発展に寄与する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること (1)企業者への利子補給・・・福知山市設備強化利子補給金「通称:マル6」 市内金融機関及び日本政策金融公庫から借り入れた設備資金について6か月の利子を補給する。 (2)金融機関への利子補給 「通称:マル福」 京都府の小規模企業おうえん資金の金利0.5%を市が負担し金融機関が低利で融資を行う。(平成30年3月31日受付終了、現在支払いのみ)					
対象者	市内事業者		対象者数	3,842	単位あたりコスト	0.5
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	1,242		899		530		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		1,242		899		530		0				
予算財源内訳	① 一般財源	1,242		899		530		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	140		0								
	② 配当予算	1,382		899								
	③ 執行額	1,275		535								
	④ 執行率	92.3%		59.5%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.04	/	0.20	0.05	/	0.30	/				
	② 概算人件費	880		1,240								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,155		1,775								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称			種類			実績金額			決算附属資料		
				1								

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	100	100	100					
		目標値		100	100	100	100	100			
		受給者の事業継続割合	達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	11	11	5					
		設備強化利子補給件数		当初見込	20	20	13	13	13		
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 「設備強化利子補給金(マル6)」は、本市ホームページに掲載するとともに、市内金融機関に対し「福知山市創業支援事業ネットワーク会議」において制度内容を説明の上、周知している。「金融機関への利子補給 (マル福)」は、対象の京都銀行、京都市信用金庫と随時連携をとり、利子補給事務を行っている。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績									
		目標値									
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
		当初見込									
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	・設備強化利子補給については、市内の全金融機関の融資が対象となっており、市内全域の小規模事業者の支援につながっている。また小規模事業者の設備投資を支援することで、高齢化に伴う人手不足の解消や事業の継続や拡大につながるとともに、生産性向上及びAI・IoT化の促進につながっている。								
現状の課題 に対する 改善策									
	・設備強化利子補給の対象設備を規定する要領改定を行い、ホームページやチラシを活用して金融機関へ周知する。 ・「災害復旧融資特別支援事業」を統合し、令和7年度から事業名称を「企業融資制度事業」に変更の上、事業を実施する。								

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	災害復旧融資特別支援事業							事業コード	070102310108				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち						政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援							施策コード	821			
事業担当	所属	250500 産業部産業課						所属長	大江 秀也				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費		目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	171	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	－				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	福知山市平成30年7月豪雨災害復旧融資特別支援事業要領、福知山市令和5年度災害復旧融資特別支援事業要用要綱												
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()												
関連事業	－												

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・平成30年7月豪雨災害、令和5年台風第7号災害を受けて、資金繰りに苦しむ中小企業者がいる。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・災害からの復旧のために融資を受けた市内の中小企業者への支援が必要である。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 平成30年7月豪雨災害及び令和5年台風第7号災害による災害復旧のための融資を受けた市内の中小企業者に対し、事業再建のために必要となる利子補給を行い、資金繰りの円滑化及び経営の安定化を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること 平成30年7月豪雨災害及び令和5年台風第7号災害による災害復旧のための融資を受けた本市の中小企業者に対し、融資実行から12回目までの支払利子相当額、13回目から60回目までの支払利子相当額の2分の1の額を補給する。 (対象融資) ・京都府が実施する災害対策緊急資金 ・その他災害復旧に要する融資であって、市長が認めるもの					
対象者	市内事業所	対象者数	2	単位あたりコスト	282.0	
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等						
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	負担金補助及び交付金	44	平成30年度・令和5年度災害復旧特別支援事業利子補給金			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予 算 情 報	① 当初予算	496		500		0		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		496		500		0		0	
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	496		500		0		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決 算 情 報	① 流充用額	0		△ 381					
	② 配当予算	496		119					
	③ 執行額	389		44					
	④ 執行率	78.4%		37.0%					
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 金計年度任用職員)	0.03	/	0.10	0.03	/	0.10	/	
	② 概算人件費	520		520					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		909		564					
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称		種類		実績金額		決算附属資料	
				2					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	100	100	100					
		目標値		100	100	100	-	-			
		受給者の事業継続割合	達成度	%	100%	100%	100%	#VALUE!	#VALUE!		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	10	13	2					
	利子補給件数	当初見込		17	17	2	1	1			
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 本市ホームページに制度案内を掲載するとともに、福知山商工会議所、福知山市商工会にチラシを配布し、災害に遭われた市内の中小企業者に幅広く周知した。また、「令和5年台風第7号災害により被害を受けた皆様へのハンドブック」にも本制度を掲載して周知した。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績									
		目標値									
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
		当初見込									
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	・令和6年度をもって平成30年7月豪雨災害により被災した事業者への利子補給は終了した。本災害復旧後の経営の安定化に繋がったと捉えている。 ・令和5年台風第7号災害により被災した事業者への利子補給が令和6年度から始まったため、利子補給金交付事務が円滑に進むよう事業者に交付申請手続を周知する必要がある。 ・令和5年台風第7号災害被害件数を踏まえ一定の申請件数を見込んでいたが、保険金が支払われたことや災害による損害が少額であったことから申請件数が1件にとどまったため。	
現状の課題 に対する 改善策	・対象事業者が交付申請期限内に申請手続が完了するよう、申請期間を十分確保するとともに、申請に必要な書類をわかりやすく通知するよう努める。 ・R7年度は「小規模企業融資制度事業」と統合し、事業名を「企業融資制度事業」として実施する。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	商店街等振興事業										事業コード	070102310104				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち							政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施 策 名	1 商店街や個店の魅力向上支援								施策コード	821					
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課							所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計		決算附属資料	171		頁
計画期間	開始年度	平成19年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	—				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	福知山市商店街等イベント事業補助金、福知山市商店街活性化施設等整備事業補助金、京都府新しい商店街づくり総合支援事業費補助金交付要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 商店街は古くから「まちの顔」として重要な役割を果たしてきたが、経営者の高齢化や後継者の不在などに起因した空き店舗の増加や来街者の減少により賑わいが失われ、街全体の活力の低下に大きく影響している。地域商業全体を底上げするための取組が求められている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 地域コミュニティの再生、地域の魅力向上と発信に繋がる、商店街の主体的な取組の支援。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 意欲的に商店街振興事業に取り組む商店街等に対して補助金を交付することにより、商店街や周辺地域の活性化を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 商店街のにぎわい創出や集客増のため、商店街団体が行うイベントに対して事業費を補助。 府の補助対象となる商店街が実施する商店街施設・設備改修に対し、改修等事業費を補助。					
対象者	市内商店街組織及び商業団体		対象者数	12	単位あたりコスト	213.1
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	2,410		1,080		500		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		2,410		1,080		500		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	808		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	1,602		1,080		500		0				
決算情報	① 流充用額	△ 1,309		0								
	② 配当予算	1,101		1,080								
	③ 執行額	1,056		237								
	④ 執行率	95.9%		21.9%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.18	/	0.00	0.29	/	0.00	/				
	② 概算人件費	1,440		2,320								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,496		2,557								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	商店街等振興事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金		実績金額	237		決算附属資料	36	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人/日	4249	3518	3924			
		目標値		4200	4200	4200	4200	4200	
	測定地点7カ所の歩行者通行量		達成度	%	101%	84%	93%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	6	4	5			
	イベント実施回数	当初見込		10	10	10	10	10	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	商店街や地域活性化を図るため、意欲的に商店街振興事業に取り組む商店街等に対して補助金を交付し、活動を支援する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	団体	4	2	3			
	イベント実施団体数	当初見込		10	10	10	6	6	
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	意欲的に商店街振興事業に取り組む商店街に対し、補助金交付に加えて、商工会議所・商工会・福知山まちづくり株式会社等との連携による効果的な事業実施やサポートを図る。								

Ⅴ 事業担当所 属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	一部、40代の理事長に若返りを果たしている商店街団体もあるものの、昨今の商店街は会員数の減少や高齢化に伴い、イベントの実施等が難しい状況ではある。そういった担い手不足に代わって、コロナ以降、イベントの自粛等によって減少した商店街振興・地域活性化の取組みが復活していない。
現状の課題 に対する 改善策	イベント事業の経済効果と集客は一時的なものではなく、商店街のイメージ向上や店舗を知ってもらうことによる継続的な売り上げの向上につながっていくものである。コロナ以降、自粛されていたイベントの復活や商店街活性化取組みに対し、本補助金の活用を促すよう制度の周知徹底に努める。また、各商店街団体との連絡を密にし、イベント企画・実施に係る支援をはじめ、必要により補助金申請サポート等も行い、実施団体及び実施回数の向上に努める。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	商工業改善発達支援事業							事業コード 070102310117			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援						施策コード	821		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課					所属長	森田 成章			
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	171	頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	－			R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	商工会議所商工業対策支援補助金交付要領、商工会商工業振興対策支援補助金交付要領、福知山市補助金交付規則										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	商工会商工業対策支援事業										

背景(現状)
(3行程度以内)

※事業を実施する背景や事業における現状

原油・エネルギー価格高騰や物価高騰の影響に加えて、人手不足の深刻化等による中小企業を取り巻く社会経済環境の悪化。急速に進む社会のDX化に対応し、市場での生き残りや競争力の向上を図る必要がある。

※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ
行政だけでは支援することが困難な小規模事業者が抱える個別経営課題等への対応、持続的発展を促すきめ細やかな支援。

※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づかちづくり構想の施策も踏まえて記入）

福知山商工会議所及び福知山市商工会が実施する、小規模事業者への支援と地域経済活性化事業を通して、地域商工業の総合的な改善発達支援を図る。

※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること

・福岡山商工会議所及び福岡山商工会が実施する、経営指導・相談やセミナーの開催、まちづくりに関する各種事業に対して補助金を支出。
(経営発達支援計画による小規模事業者経営支援、経営相談窓口、商業に関する研修会、講習会の開催等)

対象者	市内商工業者	対象者数	3,800	単位あたりコスト	4.8
-----	--------	------	-------	----------	-----

実施方法 ☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 ()

委託先・実施主体等 福知山商工会議所、福知山市商工会

[illegible]

① 当	
-----	--

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	17,370		16,260		20,510		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		17,370		16,260		20,510		0	
予算財源内訳	① 一般財源	17,370		16,260		20,510		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	△ 112		0					
	② 配当予算	17,258		16,260					
	③ 執行額	17,258		16,260					
	④ 執行率	100.0%		100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.20	/ 0.00	0.26	/ 0.00	/		/	
	② 概算人件費	1,600		2,080					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		18,858		18,340					

[illegible]

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	33	33	33					
	会員加入率(商工会議所)	目標値		35	35	35	35	35			
			達成度	%	94%	94%	94%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	1416	1481	1210					
	相談件数(商工会議所)	当初見込		1800	1800	1800	1800	1800			
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	福知山商工会議所が実施する、経営指導・相談やセミナーの開催、まちづくりに関する各種事業に対して補助金を支出。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	83	84	83					
	会員加入率(商工会)	目標値		75	75	75	75	75			
			達成度	%	111%	112%	111%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	2271	2287	2512					
	巡回支援件数(商工会)	当初見込		3000	3000	3000	3000	3000			
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
	福知山商工会が実施する、経営指導・相談やセミナーの開催、まちづくりに関する各種事業に対して補助金を支出。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	商工会議所及び商工会の会員となることで、実施する支援に関する情報提供や伴走支援等を受けることができる。その会員数が一定維持されており、市内の小規模事業者の多くが、商工会議所及び商工会による専門的な経営支援を受けられる体制が整備されている。今後は、より多くの小規模事業者が商工会議所及び商工会の支援を受けられるよう、支援事業内容等の周知や起業者等へのアプローチが必要。	
現状の課題 に対する 改善策	商店街等との協議の場や広報誌、講演会等、様々な機会・場・手法を利用し、商工会議所及び商工会が実施する支援事業の紹介を行うなど、積極的な周知徹底により、会員増の取組みを強化する。	

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	キャッシュレス決済ふくば管理運営事業							事業コード	070102310118				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち						政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援							施策コード	821			
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課						所属長	森田 成章				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費		目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	172	頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	—				R7現在の状況	廃止/休止		
根拠法令等	—												
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 ()												
関連事業	—												

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 原油・エネルギー価格高騰や物価高騰の影響が続くなか、市内での消費が控えられている。 社会的にDX化が進む中、高齢者等のキャッシュレス決済活用が十分でない。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 消費の喚起、キャッシュレス決済の活用支援やきっかけづくりが必要					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市域内消費の促進及びスマート社会の実現を目指す					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのが箇条書きで記載すること 市独自のキャッシュレス決済システムの導入及び普及拡大					
対象者	市内事業者		対象者数	3,000	単位あたりコスト	7.4
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	フェリカポケットマーケティング株式会社、福知山商工会議所					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	役務費	1,928	チャージ・加盟店振込手数料等、新聞広告料			
	委託料	14,338	福知山市キャッシュレス決済システム「ふくぼ」維持管理・運営支援業務			
	負担金補助及び交付金	867	ふくぼポイント負担金			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	34,439		28,720		0		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0								
	次年度繰越	0		0		0								
	小計(①～③)	34,439		28,720		0		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	34,439		28,720		0		0						
	決算情報	① 流充用額	△ 16,489		△ 1,441									
② 配当予算		17,950		27,279										
③ 執行額		17,903		17,133										
④ 執行率		99.7%		62.8%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.42	/ 0.40	0.61	/ 0.10	/		/						
	② 概算人件費	4,480		5,160										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		22,383		22,293										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	キャッシュレス決済ふくば管理運営事業基金繰入(ふるさと納税基金)		種類	基金繰入金		実績金額	16,886		決算附属資料	40		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	-	51878	41176			
	ふくぽ市内消費額	目標値		-	250000	250000	-	-	
		達成度	%	#VALUE!	21%	16%	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	店	-	318	340			
	加盟店舗数	当初見込		-	350	350	-	-	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
市独自のキャッシュレス決済システムの構築									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	手数料無料など導入及び運用に係る加盟店の負担を可能な限り抑え、加盟店の増加と消費の増加につなげることができた。また、キャッシュレス決済未導入の店舗や高齢者にとってキャッシュレス決済を活用するきっかけとなった。課題はシステム利用料が安価ではないため、一定の規模での事業実施が必要であり継続性が困難であること。クレジットカードの不正利用を完全防ぐことが困難であること。	
現状の課題 に対する 改善策	今後、また消費喚起策が必要となった際には民間のシステムの活用も含め検討する。	

(単位：千円)

事業名	まちなか賑わい推進事業							事業コード	070102310202		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援						施策コード	821		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課					所属長	森田 成章			
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	172	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	—										

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 中心市街地における空き店舗の増加、店舗の減少、中心市街地内の回遊性低下					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 中心市街地の空洞化、利便性や賑わいの減退					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 施設の適切な維持管理及び円滑な運営と官民連携による誘客促進の取組みを実施することで、エリアの魅力向上とまちなか賑わいの創出。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること ・フクレル別館の維持管理 ・御霊公園福知山パーキングの施設維持管理 ・福知山まちづくり株式会社と加盟店と連携して実施する、パーキング駐車料金30分無料化に対し、市が一部経費を負担					
対象者	観光客及び市民		対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	森田電気設備管理事務所、アムス・セキュリティサービス株式会社、福知山SL保存会、大槻ポンプ株式会社福知山営業所					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	報償費	100	福知山鉄道館ポッポランド2号館SL清掃作業に対する謝礼			
	需用費	838	光熱水費、福知山パーキング精算機部品取替改修等			
	役務費	17	旧新町文化センター設備撤去費			
	委託料	329	福知山鉄道館2号館開錠・施錠・清掃業務			
	負担金補助及び交付金	673	城下町福知山・まち歩き観光促進事業負担金			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	8,095		1,746		841		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0				
小計(①～③)		8,095		1,746		841		0		
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	4,047		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	4,048		1,746		841		0		
	① 流充用額	3,435		306						
決算情報	② 配当予算	11,530		2,052						
	③ 執行額	11,481		1,957						
	④ 執行率	99.6%		95.4%						
	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.50	/	0.00	0.68	/	0.00			/
人概工算	② 概算人件費	4,000		5,440						
	トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	15,481		7,397						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	御霊公園福知山パーキング貸付料		種類	土地建物貸付収入	実績金額	1,396	決算附属資料	29	頁
		まちなか賑わい推進事業基金繰入(地域振興基金)			基金繰入金		560		36	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	人/日		4249	3518	3924				
	測定地点7カ所の歩行者通行量	目標値			4200	4200	4200	4200	4200		
		達成度	%	101%	84%	93%	0%	0%			
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	台	34381	37405	33786					
	パーキング時間駐車総台数(年間)	当初見込		41000	41000	41000	41000	41000			
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 フクレル別館、御霊公園福知山パーキングの施設維持管理、適切な運営。 福知山まちづくり株式会社と加盟店と連携して実施する、パーキング駐車料金30分無料化により、周辺エリアの誘客・回遊促進に繋げる。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績									
		目標値									
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
		当初見込									
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること パーキングの適切な維持管理と城下町福知山・まち歩き観光促進事業により、パーキング利用者の利便性向上に繋げると共に、フクレル別館を含めた文化的資源、城下町としての歴史的資源、景観資源の管理とその魅力を発信することで、広小路界限含む中心市街地内への誘客、まちなかのにぎわい創出や商業の活性化につなげることができている。
現状の課題 に対する 改善策	パーキング管理について、計画的なメンテナンスにより適切な維持管理に努め、近隣商店街はじめ中心市街地内の誘客に寄与する。 まちづくり会社及び商店街と連携し、各店舗の魅力向上を図ると共に、中心市街地内の一体的なイベント等実施による集客とエリアの周知徹底を行い、中心市街地内への更なる誘客を図る。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	まちづくり会社活動支援事業										事業コード	070102310203				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち							政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援								施策コード	821					
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課							所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計		決算附属資料	172		頁
計画期間	開始年度	平成31年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	一				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	—															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 中心市街地における空き店舗の増加、店舗の減少						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 中心市街地の空洞化、利便性や賑わいの減退						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 中心市街地の活性化						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 福知山まちづくり株式会社が、中心市街地活性化基本計画に係る各事業を着実に推進すること目的に、その実施事業に対して支援を行う。						
対象者	観光客及び市民			対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 (						

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予 算 情 報	① 当初予算	1,840		1,872		1,876		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		1,840		1,872		1,876		0						
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	814		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	810		828		830		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	216		1,044		1,046		0						
決 算 情 報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	1,840		1,872										
	③ 執行額	1,840		1,872										
	④ 執行率	100.0%		100.0%										
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.12	/	0.00	0.17	/	0.00	/						
	② 概算人件費	960		1,360										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,800		3,232										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	まちづくり会社活動支援事業(きょうと地域連携交付金)		種類	商工費府補助金		実績金額	824		決算附属資料	26		頁
			御霊公園福知山パーキング貸付料			財産貸付収入			814			29		
			まちづくり会社配当金			利子及び配当金			216			32		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	軒	12	12	12			
		目標値		12	12	12	12	12	
	ゆらのガーデン・広小路テナントミックス店舗数		達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	4	3	6			
	出店者協議会回数	当初見込		12	12	12	12	12	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 まちづくり株式会社が商店街や地元事業者などを対象に行う経営やまちづくりにおける先進的な取り組みを学ぶ場づくり、独自の集客イベント等							
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 市にはない独自のまちづくりの経験や知識を有しており、また商業関係者等のネットワークも構築している。また、観光施設との連携による集客力向上の取組や商店街や商工会議所等と連携してまちづくりを行っている。今後は、組織の体質強化や自立性の高い経営を実現し、市の関与がない民間事業として活動できるよう進める必要がある。								
現状の課題 に対する 改善策	ゆらのガーデンや商店街の支援、イベントの実施等をまちづくり株式会社と連携し、まちづくり株式会社独自の集客・収益事業と相乗効果を高める。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業										事業コード	070102310207				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち							政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援								施策コード		821				
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課							所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計		決算附属資料	172・173		頁
計画期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	一				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	—															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 中心市街地における空き店舗の増加、店舗の減少					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 中心市街地の空洞化、利便性や賑わいの減退					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 空き家、空き店舗が増え、空洞化が進む中心市街地において、不動産の流通を促進し、まちなかでの居住・開業の推進による居住人口の増加と商業活性化を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・ストックバンク事業 中心市街地において、空き家、空き店舗等の物件の掘り起こしと、利用を希望する方に対しての情報提供を行い、また空き家・空き店舗等の物件と利用希望者の登録手続とマッチングを行う。窓口・マッチング・事務手続き等一連の業務を一般社団法人地域振興社に委託。 ・空き店舗等対策事業補助金 ストックバンク事業により物件成約し、中心市街地内で空き店舗等を活用して新規出店する事業者に対して補助金を交付する。					
対象者	まちなかへの移住・開業希望者		対象者数	不特定多数	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	8,386		8,940		8,209		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		8,386		8,940		8,209		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	4,193		4,470		4,104		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	4,193		4,470		4,105		0					
決算情報	① 流充用額	0		0									
	② 配当予算	8,386		8,940									
	③ 執行額	8,364		8,899									
	④ 執行率	99.7%		99.5%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.07	/	0.00	0.27	/	0.00			/			
	② 概算人件費	560		2,160									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		8,924		11,059									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業(きょうと地域連携交付金)		種類	商工費府補助金		実績金額	4,434		決算附属資料	26	頁
			中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業基金繰入(地域振興基金)			基金繰入金			4,450			36	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	4	10	4			
		目標値		5	5	5	5	5	
	新店舗開業数(年)	達成度	%	80%	200%	80%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	14	2	5			
		当初見込		10	10	10	10	10	
	新規登録物件数(年)								
※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容① (アクティビティ)	委託先の地域振興社によって、自治会を通した空き物件の調査、不動産所有者に対するストックバンク制度に係る情報発信等を積極的に実施。 新規空き物件の掘り起こしと、その不動産所有者への物件活用に係るアプローチを行う。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	23	8	12			
		当初見込		20	20	20			
	新規利用登録者数(年)								
※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容② (アクティビティ)	委託先の地域振興社によって、まちなか居住や新規開業を検討する人に対して、ストックバンク制度の周知、空き店舗等対策事業補助金等支援制度の積極的な情報提供を実施。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	自己評価:一般社団法人地域振興社によって、自治会を通した空き物件調査や積極的な情報発信を行い、中心市街地における空き家・空き店舗等の不動産所有者に対してストックバンク制度の周知に努めた。また、新規開業を検討する人に対して、空き店舗等対策事業補助金等支援制度の活用も促すことで、新規利用希望登録と新規開業にも繋げた。 課題:空き家については、登録物件数が少なく、「物件の持ち主に活用する意識がない」「物件の老朽化により賃貸できる状態ではない」などの問題があるため、課題を解決し登録件数を効果的に伸ばすことが必要である。	
現状の課題に対する改善策	自治会との連携、物件所有者や利用希望者への情報提供や遊休不動産の流動化に向けた啓発を行い、新規物件の掘り起こしを行い物件登録件数の増加と積極的な利用を促していく。	